

2005年3月24日

各位

第一工業製薬株式会社

製品価格の値上げについて

第一工業製薬株式会社(本社:京都市中京区、社長:津田章裕)は、CMC(カルボキシメチルセルロース)製品について、4月1日出荷分より値上げを行うことを決定いたしました。値上幅は、20~40円/kgで、グレードや用途により定めています。

昨年来、CMCの主原料である高純度パルプ、モノクロル酢酸、苛性ソーダの価格改訂が実施され、当社へのこれらの納入仕切り価格が大幅に上昇してまいりました。また、原油の高止まりからCMCの製造に使用しております重油の価格高騰も重なり、当社は、これらの原材料値上げを吸収すべく、徹底した合理化につとめてまいりましたが、現在の原料価格水準はこれらの合理化努力の限界を超えており、自助努力ではコスト上昇分を吸収しきれないと判断したことから、やむなく下記の通りCMC製品の価格値上げを決定したものです。

記

1. 改訂幅

CMCについて20~40円/kgの価格アップ

原材料の値上げ状況に対応し、個別製品ごとに改訂価格を設定させていただきます。

2. 対象製品

**セロゲンシリーズおよび配合品 DKS ファインガム、DK ハイポリマーなど**

3. 価格改訂時期

2005年4月1日出荷より

以上

本件についてのお問合せ先

広報 IR 室 TEL.075-255-0915